

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	サポートセンター空		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 2日		～ 2026年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	2026年 2月 16日		～ 2026年 2月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	言語療法、作業療法の専門職が必要に応じて支援にあたっています。個別指導のみならず、集団の場面や各種相談にも対応しています。	業務効率の改善(ICT)を推進しています。連絡帳アプリや記録システム、請求システムなどを導入し、ご利用者やご家族に対応できる時間を確保するように努めています。	人材育成について、学びの機会を増やしていきます。オンライン研修など積極的に活用します。
2	児童発達支援と放課後等デイサービスの多機能型です。特に就学前後の支援に力を入れています。保育、教育、医療、行政など積極的に連携を図っています。	利用児を多角的にみることを意識しています。利用中の様子だけでなく、家庭や園での様子も考慮しています。その為にご家族や関係機関と積極的にコミュニケーションをとっています。	職員の働きやすさは支援に直結しますので、職員の声も可能な限り反映していきたいと思えます。
3	西那須野地域、黒磯地域など多方面からの受け入れが可能です。	那須塩原駅のすぐ近くの立地で西那須野地域、黒磯地域などの幼稚園、保育園、小学校の受け入れを行っております。どちらからも丁度中心に位置し、送迎の時間なども短く済み支援時間の確保ができます。	今後も多方面からの受け入れを行い、地域に根差した支援を行ってまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご家族向けの支援の機会を、もう少し増やしたい。	支援に関わる作業量が多く、時間の確保が難しい。	ご家族の都合や希望も様々ですので、規模は小さくとも年間を通じて、交流の場、相談の場、学びの場を継続できるように企画していきたいと考えています。
2	地域との交流の機会が少ない。	支援に関わる作業量が多く、時間の確保が難しい。地域に交流の機会そのものが乏しい。	地域の方との交流は重要であると考えますが、日々の支援の中で無理なく行える範囲でないと、職員利用者に負担が掛かります。大きな行事に限らず、例えばお散歩中の挨拶など、日常的な交流が図れるように工夫していく考えです。
3			